

北海道圓少年野球連盟 北道少年野球大会

大会規定

1. 本大会は、当年度野球規則に準じて行う。
2. グランドによってはローカルルールを採用する。
3. 試合は6回戦とし、80分を超えて新しいイニングに入らないものとし、試合終了時点で同点の場合抽選とする。決勝戦については別途取り決めとします。
4. 降雨・日没時の試合続行不可能の場合は、3回終了をもって試合成立とする。
5. 3回終了時10点差又は5回以降終了時7点差の場合はコールドゲームを採用する。
6. 試合球は本部より支給する(J号球)。
7. ホームベースはグラウンド備え付けのものを使用し(基本43.2cm)、投手・本塁間16m、塁間23mとする。
8. 審判のジャッジに対する抗議は受け付けない。
9. ルール上の抗議は主将または監督とする。
10. ベンチ入りは選手のほか、選手と同じユニフォームを着た監督(30番)・コーチ2名(29番・28番)と選手と同じ帽子を着用したスコアラー及びチーム代表者の5名とする。
11. 試合中作戦タイムは攻撃・守備・選手のみそれぞれ2回ずつ合計6回までとする。
12. 試合中選手の負傷に関し治療は5分以内とし、それを経過した場合交替とする。
13. ピッチャーのボークは一回目より採用します。
14. 投手の投球制限は一日当たりの投球数70球とし本部がカウントします。
15. 捕手は公認マスク・プロテクター・レガース及びヘルメットを必ず着用すること。
16. 打者・走者及びベースコーチは必ずヘルメットを着用すること。
17. バットについては検定済み(J S B B)のものを使用すること。
18. ベンチは抽選番号の若いチームを一塁側とする
19. 選手登録は試合当日にメンバー表に記載し、3部を大会本部に提出する。
20. 試合開始30分前にメンバー表提出なき場合は棄権とする。
21. 義務審の必要はありません、当連盟が行います。
22. 雨天等の場合は試合開始2時間前に決定しますので、事務局に問い合わせてください。
23. 試合中に雷が発生する恐れのある場合は、危険防止のため30分間様子を見て本部が決定します。
24. 試合中、指導者等のサングラスは禁止とします。
25. 試合中の不慮の事故においては、応急処置以外主催者でその責任を負いません。選手等のけが等は各チームで責任を持って処置して下さい。
26. 試合日程決定後は変更できません。
27. その他規定にない事象が発生した場合は本部で協議の上、決定します。
28. 連合(合同)チームに関して
 - 1. 事前に選手登録表を提出する。一選手の他チームへの二重登録は認めない。
 - 2. 監督・コーチ・選手は各チームのユニフォームで構わないが背番号の重複は認めない。
29. レディースチームについて
女子のみで構成されたチームの登録に限り、元のチームとの二重登録を認める。
30. DH制は採用しません。